

市の取り組みの満足率1位は「せせらぎと緑や花を活かしたまちづくり」

## 令和2年度「三島市市民意識調査」調査結果の特徴について

市民の皆さまの意見や要望を市政の参考とするため、市民意識調査を実施しました。

### ここがポイント！

- 有効回答率63.9%は調査開始以降、最高値となりました。
- 「住みやすさ」91.7%は、調査開始以降、最高値となりました。
- 市の取り組みの満足率1位は「せせらぎと緑や花を活かしたまちづくり」70.6%。「ガーデンシティみしま」関連の項目を中心に高い満足率が維持されています。
- 市民の幸福感6.94点は調査開始以降、最高値となりました。
- 自治会・町内会の活動への参加率が減少しています。

## 1 調査方法

市民から単純無作為抽出した18歳以上の男女2,000人を対象として、5月13日から5月31日までの期間に郵送及びインターネットで調査しました。

## 2 調査の内容

### 【継続調査：12項目】

「居住環境」、「市の取り組みの満足度」、「総合計画の指標に関する項目」「幸福感」、「健康」、「自治会・町内会での活動」、「環境への取り組み」、「障がいのある人への理解」、「災害対策」、「文化的環境」、「公共交通」、「男女共同参画」

### 【新規調査：2項目】

「新型コロナウイルス感染症対策」、「成人式」

## 3 令和2年度の結果の特徴

### 特徴1 有効回答率は調査開始以降最高値となりました。

有効回答数は1,278件で、その内インターネット回答数は221件でした。有効回答率は63.9%で、前年度より9.6ポイント上昇し、平成15年度の調査開始以降、最高値となりました。インターネット回答数も前年度に比べ94件増加しました。

### 特徴2 「住みやすさ」は調査開始以降最高値となりました。

・「住みやすさ」91.7%（前年度91.2%）は、平成15年度の調査開始以降、最高値となっています。（住みやすさ＝「非常に住みやすい」＋「どちらかという住みやすい」）

**特徴3 「せせらぎと緑や花を活かしたまちづくり」の満足率が高くなっています。**

(1)満足率上位3項目：「ガーデンシティみしま」の関連項目を中心に高い満足率を維持。

(2)不満率上位3項目：都市基盤関連の項目の不満率が高くなっていますが、前年と比較すると不満率は減少。

▼項目別満足率(=「満足」+「やや満足」)

項目別満足率		分類	R2 (前年比)	R1 (順位)	H30 (順位)
1位	せせらぎと緑や花を活かしたまちづくり	都市基盤	70.6 (+3.4ポイント)	67.2 (1位)	72.8 (1位)
2位	公園・水辺空間の整備	都市基盤	63.0 (+15.8ポイント)	47.2 (4位)	47.5 (4位)
3位	「広報みしま」による市政情報の提供	協働・ 行財政	57.6 (+0.9ポイント)	56.7 (2位)	56.3 (2位)

▼項目別不満率(=「不満」+「やや不満」)

項目別満足率		分類	R2 (前年比)	R1 (順位)	H30 (順位)
1位	歩道の整備	都市基盤	37.9 (-8.9ポイント)	46.8 (1位)	42.8 (1位)
2位	三島駅周辺(北口・南口)の整備	都市基盤	37.3 (-2.3ポイント)	39.6 (3位)	38.5 (2位)
3位	生活道路の整備	都市基盤	35.7 (-3.1ポイント)	38.8 (4位)	37.3 (3位)

**特徴4 市民の幸福感は調査開始以降の最高値となりました。**

『現在、あなたはどの程度幸せですか。「とても幸せ」を10点、「とても不幸」を0点とすると、何点くらいになると思いますか。』の問いに対し、市民の平均点6.94は、国の平均点6.38(※)を上回り、平成24年度の調査開始以降、最高値となりました。また、『幸福感を判断する際に重視する事項(複数回答)』は、「健康状況(66.9%)」が「家族関係(62.3%)」を抜いて最多となりました。

	R2	R1	H30
幸福感平均点	6.94	6.82	6.83

※厚生労働省「健康意識に関する調査」より(対象20歳以上・5,000人)平成26年2月実施

**特徴5 自治会・町内会の活動への参加率が減少しています。**

『あなたは自治会・町内会のどのような活動に参加されていますか。(複数回答)』の問いに対し、「地域の情報伝達(回覧)」、「防災訓練」、「美化(ごみ)対策」などのすべての活動で参加の割合が減少しています。

自治会・町内会活動の参加率(複数回答)

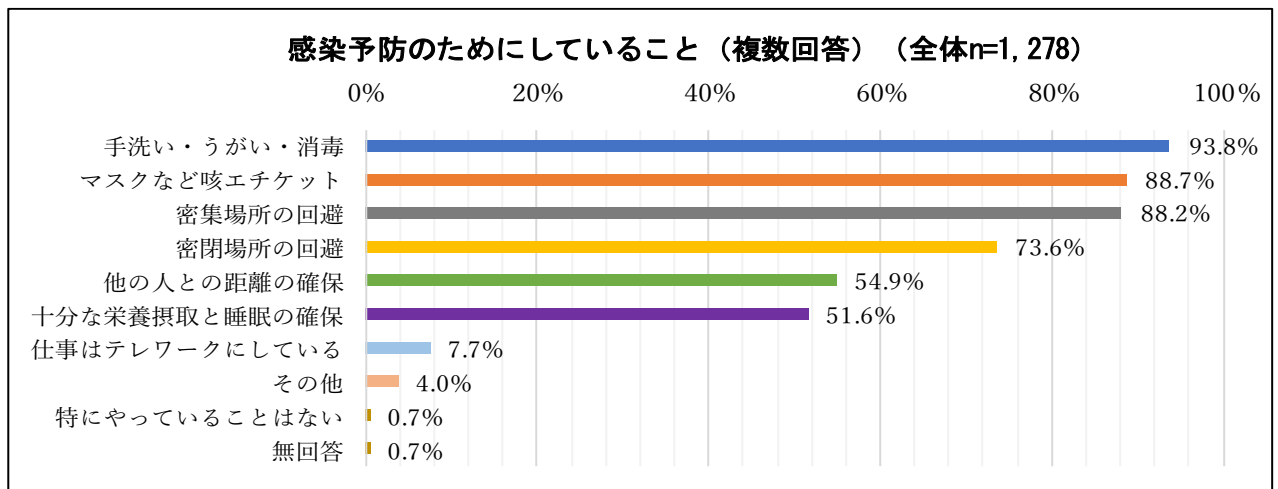
項目		R2 (前年比)	R1 (順位)	H30 (順位)
1位	地域の情報伝達(回覧)	42.0 (-10.8ポイント)	52.8 (1位)	48.9 (1位)
2位	防災訓練	41.4 (-11.0ポイント)	52.4 (2位)	48.0 (2位)
3位	美化(ごみ)対策	28.3 (-8.2ポイント)	36.5 (4位)	32.7 (4位)

## 令和2年度新規調査項目について

### (1) 新型コロナウイルス感染症対策について

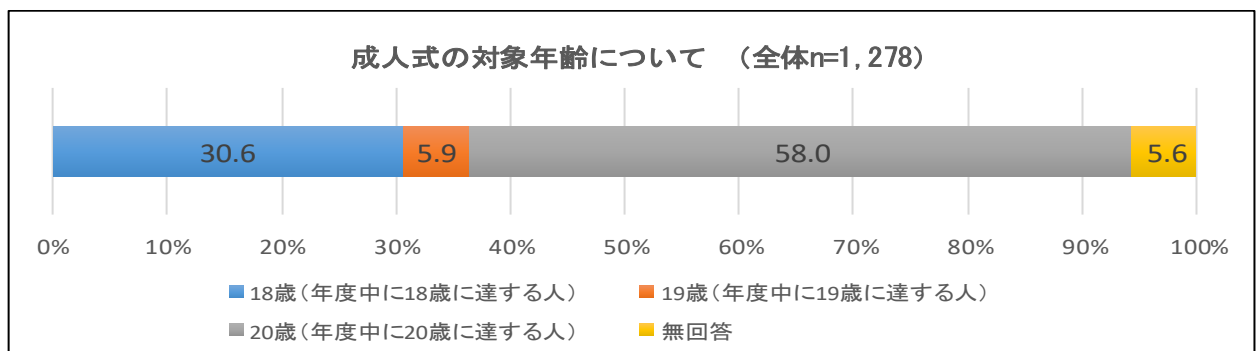
新型コロナウイルス感染症対策についての検討資料とするため、『感染予防のためにしていること（複数回答）』を調査しました。「手洗い、うがい、消毒（93.8%）」の割合が最も高く、次いで「マスクなど咳エチケット（88.7%）」、「密集場所の回避（88.2%）」、「密閉場所の回避（73.6%）」、「他の人との距離の確保（54.9%）」、「十分な栄養摂取と睡眠の確保（51.6%）」となっています。

また、『不要不急の外出を控えることで健康面で心配なこと（複数回答）』を調査したところ、「精神的なストレスがたまる（55.0%）」の割合が最も高く、次いで「運動不足（54.0%）」、「筋力の低下（40.4%）」、「体重の増加（37.4%）」となっています。



### (2) 成人式について

令和4年4月から成人年齢が18歳に引き下げられることに伴う成人式の対象年齢についての検討資料とするため、『成人式は何歳の人を対象に実施するのがよいと思うか』を調査しました。全体の58.0%が「20歳（年度中に20歳に達する人）」と回答しており、年齢別では、成人式の対象年齢に近い10代・20代とその親世代である50代の方の6割以上が「20歳（年度中に20歳に達する人）」との回答でした。



※百分率（%）は小数点以下第2位を四捨五入しているため内訳の合計は100%になりません。